

チームワーク
フットワーク
ネットワーク

麓っ子

令和元年11月8日号
鳥栖市立麓小学校
校長 西川 哲也
Tel 0942-83-2013
<http://cms.saga-ed.jp/hp/fumoto-e/>



行為の意味

「心はだれにも見えないけれど、心づかいは見える。思いは見えないけれど、思いやりはだれにでも見える。」この詩は、東日本大震災の際に、被害を受けた人々のことを考えて、テレビCMが中止されたとき、その代わりとしてテレビ画面に流されていたものです。覚えている方もおられるかと思います。

なぜ「心づかい」や「思いやり」が見えるかというと、それらが人に対する積極的な「行為」だからです。この詩には続きがあります。「温かい心が温かい行為になり、やさしい思いがやさしい行為になるとき、〈心〉も〈思い〉も初めて美しく生きる。それは、人が人として生きることだ。」と。たとえ思いやりの心や気持ちをもっていても、行動として行わなければ誰にも伝わりません。思いやりの心や気持ちを積極的に行動に表す「麓っ子」に育ってほしいと願います。

そこで、今週火曜日(11/5)の全校集会では、子供たちに次のような話をしました。

もしも皆さんの友達が、他の子から仲間はずれにされたり、いじめられたりしたら皆さんはどうしますか。いじめている子に向かって「いじめるのはやめなよ」と言える人もこの中にはいると思います。いじめている子に直接言えなくても、先生に相談したりお父さんお母さんに教えたりすることはできるという人もいるでしょう。また、いじめられている友達を元気づけられる人もいるかもしれません。校長先生は、みなさんにぜひそういうことができる人になってほしいと思っています。

でも、知らんぷりはしたくないけど、どうしていいかわからない人もいるかもしれません。人によって得意なことやできることは違いますからね。



この人もそうでした。(さかなクンの写真を提示) さかなクンが中学生の時、同じ部活動の友達がまわりの生徒に無視されて、だれも口をきいてくれなかったことがあった

そうです。その時、さかなクンは無視している人を注意したり、だれかに相談したり、無視されている友達を励ましたりすることができなかったそうです。でも、さかなクンはその友達のために1つだけしたことがあったそうです。それは、友達を誘って魚釣りをすることでした。その友達の横にただ座って魚釣りをするだけでしたが、友達の表情がほっとするのがわかったそうです。

「ただその子の隣りにいてあげるだけでもいい」そんな行動も、いじめから友達を守るためにできることの一つなんですね。

人をいじめる人になってはいけません。知らんぷりをせず、自分にできることで友達を守れる人になりましょう。麓小学校はそんな子供たちが育つてくれることをめざしています。

収穫の秋(2年生・4年生)



4年生 ゴーヤの収穫



2年生 いもほり

今週は、まちづくり推進センター長さんや体験活動コーディネーターの檜崎先生、高齢部の皆さん、民生児童委員さん、その他地域の皆さんのご協力により、4年生のゴーヤの収穫と2年生の芋掘りが行われました。

いずれもたくさんの収穫ができ、子供たちは歓声をあげながら夢中で活動する姿が見られました。みんなきっと得意げな顔で自宅に持ち帰ったことでしょう。このよう

に、たくさんの地域の皆さんの支えがあり、学校のすぐ近くで様々な体験活動ができる本校の環境はとても恵まれていると感じます。ご支援いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

小刀教室(3年生)



みんな真剣にできました

10/29(火)、3年生では、小刀教室が行われ、ここでも地域のボランティアティーチャーの皆さんにご協力いただきました。

日頃、小刀を持つことがない子供たちですが、アドバイスをよく聞きながら、ケガをしないように竹を削り、マイ箸を作り上げることができました。3年生は、この経験を生かして、11/29(金)に行われる「麓ふれあい祭り」の中で、竹ひご&凧づくりに挑戦する予定です。子供たちも、手作りの凧が空高く上がるのを楽しみにしています。

今年も玄関に「大輪の菊」



今年も、桜ヶ丘町区長の時田義光様から本校へ大輪の菊が届き、さっそく写真のように玄関に飾らせていただいています。感謝感謝です。ご来校時は、皆様ぜひご覧ください。

入賞おめでとう

【花とみどりのポスターコンクール】

市長賞 5年 白土 夏帆 さん

